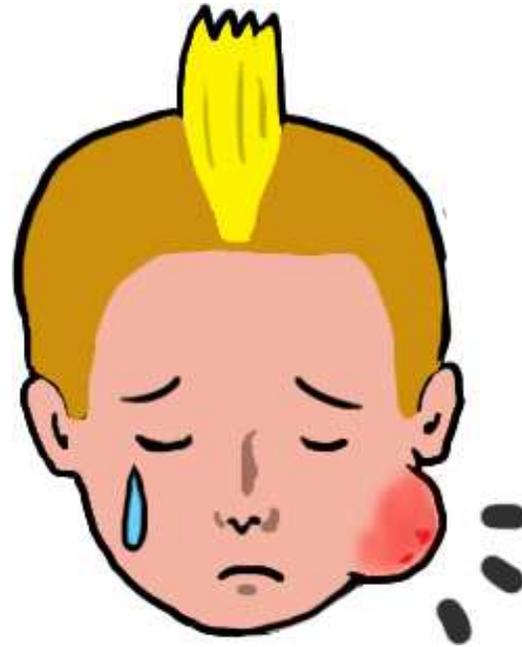


罰は、さらなる犠牲者を生む



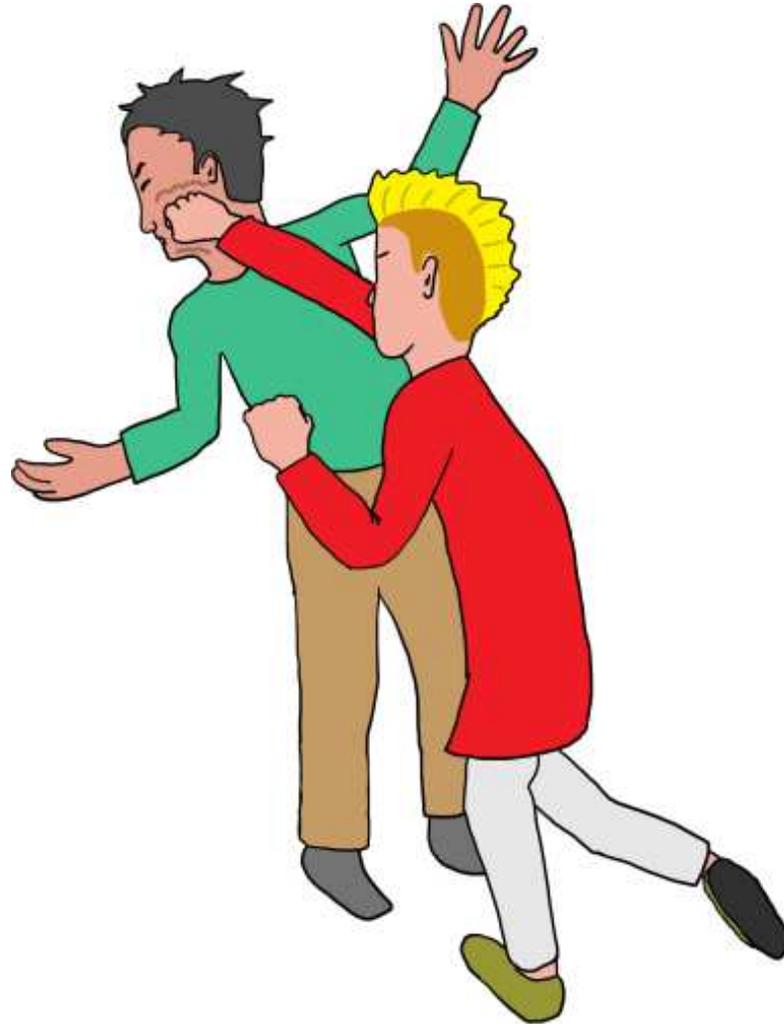
東郷 潤

罰には復讐という側面もありますね。被害者が受けた苦しみを、加害者にも味あわせるということです。



世界には「目には目を、歯には歯を」という考え方も存在します。

ある日、少年が同じクラスの子を殴りました。





では「目には目を、歯には歯を」に従い、罰してみましよう。





ある日、殺人事件が発生しました。





被害者が冷たくなっています。なんて可哀想なんでしょう！ では「目には目を、
歯には歯を」に従い、罰してみましよう。





ある日、原爆が投下されました。





たくさんの方が死にました。では「目には目を、歯には歯を」に従い、罰してみま
しょう。





罰は、犠牲者を増やします。

あとがき

もし、あなたがこの絵本に共感されたなら、出来るだけ多くの方に、読ませてあげていただければと思います。

本絵本は、自由にコピーして下さって結構です(商業出版はじめ金銭的な授受を伴う場合を除きます)。また下記WEBからは、東郷潤の他の絵本やメッセージをダウンロードすることが出来ます。

www.j15.org

©Jun Togo 2017